

財政調整基金等の残高・管理の考え方等について

財政調整基金等の平成29年度末の残高及び基金管理の考え方については、下記のとおりとしています。

基金名	残高 ・ 活用方法等
財政調整基金	<p>平成28年度末 財政調整基金残高 2, 335, 614千円 平成29年度 積立額 112, 500千円 平成29年度 繰入額 101, 000千円 平成29年度末 財政調整基金残高 2, 347, 114千円（見込）</p> <p>平成29年度は、市民税（法人）の増や市民病院繰出金の減などにより、一般財源が確保されたため、基金からの取り崩しは実施しない。 今後については、経済状況等の変化に対応できるよう基金管理するとともに、取り組むべき事業の財源として活用する。 なお、平成30年度当初予算では、500, 000千円を繰入れ、予算編成を行っている。</p>
減債基金	<p>平成28年度末 減債基金残高 128, 783千円 平成29年度 積立額 39, 001千円 平成29年度末 減債基金残高 167, 784千円（見込）</p> <p>本年度は、茨城県貸付金（茨城県市町村振興資金）無利子分の借入によって生じた一般財源余剰分等について積立を行った。 なお、今後については、市債の償還が増となる傾向にあることから、繰上償還を実施する際の財源とするなど公債費抑制のため活用する。</p>

※ その他、特定目的基金については、積み立てるべき原資が収入された場合等に積立。その後、基金を活用すべき事業を実施する際の財源として活用する。